

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月14日
【四半期会計期間】	第67期第2四半期（自平成22年7月1日至平成22年9月30日）
【会社名】	株式会社 銀座山形屋
【英訳名】	GINZA YAMAGATAYA CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山形 政弘
【本店の所在の場所】	東京都中央区築地三丁目5番4号
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都練馬区関町北二丁目3番20号(管理部)
【電話番号】	03(6680)8711(代表)
【事務連絡者氏名】	管理部長 渡辺 光潤
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

第57期（平成13年3月31日）から退職給付に係る会計基準（「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成10年6月16日）を適用し、会計基準変更時差異（218,821千円）を一括費用処理していましたが、一部従業員（定年退職者等）の退職給付引当金の計上に関して、会社都合要支給額に基づく退職給付引当金を計上すべきところを、自己都合要支給額に基づき退職給付引当金を計上していたことにより、退職給付引当金の計上不足の状態になっていました。

その不足額につき過年度訂正報告が必要との判断に至り、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、当社として今回の訂正を行うことといたしました。

なお、本件発生原因は、経理部門・人事部門と社外専門家とのコミュニケーション不足並びに基礎資料のチェック不足等が主たる要因と考えます。今後は関係者間のコミュニケーションの充実、基礎資料の妥当性・算出プロセスのダブルチェック等の励行を強化し再発防止に努めます。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

第2 四半期連結会計期間

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第66期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 累計期間	第66期 第2四半期連結 会計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第66期
会計期間	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日
売上高(千円)	2,174,173	2,058,089	931,019	893,475	4,794,705
経常損失(千円)	<u>197,502</u>	<u>180,057</u>	<u>201,149</u>	<u>197,966</u>	<u>183,840</u>
四半期(当期)純損失(千円)	<u>198,251</u>	<u>391,612</u>	<u>200,142</u>	<u>199,404</u>	<u>218,085</u>
純資産額(千円)	-	-	<u>3,145,005</u>	<u>2,682,613</u>	<u>3,129,270</u>
総資産額(千円)	-	-	4,236,896	3,975,165	4,294,216
1株当たり純資産額(円)	-	-	<u>182.11</u>	<u>155.35</u>	<u>181.22</u>
1株当たり四半期(当期)純損失金額(円)	<u>11.48</u>	<u>22.68</u>	<u>11.59</u>	11.55	<u>12.63</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	<u>74.2</u>	<u>67.5</u>	<u>72.9</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	103,346	149,531	-	-	74,692
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	108,639	26,111	-	-	133,107
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	868	1,843	-	-	1,854
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	628,255	555,127	680,390
従業員数(人)	-	-	390	379	381

~注略~

(訂正後)

回次	第66期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 累計期間	第66期 第2四半期連結 会計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第66期
会計期間	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日
売上高(千円)	2,174,173	2,058,089	931,019	893,475	4,794,705
経常損失(千円)	<u>197,700</u>	<u>175,250</u>	<u>206,102</u>	<u>197,921</u>	<u>189,880</u>
四半期(当期)純損失(千円)	<u>198,449</u>	<u>386,806</u>	<u>205,094</u>	<u>199,359</u>	<u>224,124</u>
純資産額(千円)	-	-	<u>3,026,551</u>	<u>2,563,124</u>	<u>3,004,975</u>
総資産額(千円)	-	-	4,236,896	3,975,165	4,294,216
1株当たり純資産額(円)	-	-	<u>175.26</u>	<u>148.44</u>	<u>174.02</u>
1株当たり四半期(当期)純損失金額(円)	<u>11.49</u>	<u>22.40</u>	<u>11.88</u>	11.55	<u>12.98</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	<u>71.4</u>	<u>64.5</u>	<u>70.0</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	103,346	149,531	-	-	74,692
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	108,639	26,111	-	-	133,107
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	868	1,843	-	-	1,854

回次	第66期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 累計期間	第66期 第2四半期連結 会計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間	第66期
会計期間	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	628,255	555,127	680,390
従業員数(人)	-	-	390	379	381

~注略~

第2【事業の状況】

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1)業績の状況

～前略～

このような状況のなか、当第2四半期連結会計期間における売上高は8月の記録的な猛暑による影響や低価格商品の定着、セールスの早期化などにより、8億9千3百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。損益面につきましても、売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減等を行いました。営業損失2億5百万円（前年同四半期は2億1千3百万円の損失）、経常損失1億9千7百万円（前年同四半期は2億1百万円の損失）、四半期純損失1億9千9百万円（前年同四半期は2億円の損失）となりました。

セグメント別では、小売事業が売上高4億6百万円、営業損失1億3千2百万円、卸売事業が売上高3億7千4百万円、営業損失2千万円、受託縫製事業が売上高1億5百万円、営業損失7千7百万円となりました。

～後略～

(訂正後)

(1)業績の状況

～前略～

このような状況のなか、当第2四半期連結会計期間における売上高は8月の記録的な猛暑による影響や低価格商品の定着、セールスの早期化などにより、8億9千3百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。損益面につきましても、売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減等を行いました。営業損失2億5百万円（前年同四半期は2億1千8百万円の損失）、経常損失1億9千7百万円（前年同四半期は2億6百万円の損失）、四半期純損失1億9千9百万円（前年同四半期は2億5百万円の損失）となりました。

セグメント別では、小売事業が売上高4億6百万円、営業損失1億3千2百万円、卸売事業が売上高3億7千4百万円、営業損失2千1百万円、受託縫製事業が売上高1億5百万円、営業損失7千7百万円となりました。

～後略～

第5【経理の状況】

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受け、四半期レビュー報告書を受領しています。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	555,127	680,390
受取手形及び売掛金	404,292	537,007
商品及び製品	166,273	148,151
仕掛品	15,561	20,163
原材料	133,857	125,720
その他	108,203	63,144
貸倒引当金	18,127	2,426
流動資産合計	1,365,187	1,572,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	159,028	145,709
その他(純額)	276,475	267,711
有形固定資産合計	435,503	413,420
無形固定資産		
その他	10,598	7,201
無形固定資産合計	10,598	7,201
投資その他の資産		
投資有価証券	1,037,833	1,086,863
敷金及び保証金	902,320	989,090
その他	340,922	356,758
貸倒引当金	117,200	131,270
投資その他の資産合計	2,163,875	2,301,441
固定資産合計	2,609,978	2,722,063
資産合計	3,975,165	4,294,216
負債の部		
流動負債		
買掛金	147,528	176,840
未払法人税等	8,623	11,125
ポイント引当金	41,445	36,914
その他	276,382	343,488
流動負債合計	473,980	568,367
固定負債		
退職給付引当金	488,762	478,343
役員退職慰労引当金	86,744	91,869
資産除去債務	221,758	-
その他	21,305	26,364
固定負債合計	818,571	596,577
負債合計	1,292,551	1,164,945

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
資本剰余金	882,948	882,948
利益剰余金	762,640	371,027
自己株式	79,151	79,151
株主資本合計	2,768,717	3,160,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,103	31,058
評価・換算差額等合計	86,103	31,058
純資産合計	2,682,613	3,129,270
負債純資産合計	3,975,165	4,294,216

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	555,127	680,390
受取手形及び売掛金	404,292	537,007
商品及び製品	166,273	148,151
仕掛品	15,561	20,163
原材料	133,857	125,720
その他	108,203	63,144
貸倒引当金	18,127	2,426
流動資産合計	1,365,187	1,572,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	159,028	145,709
その他(純額)	276,475	267,711
有形固定資産合計	435,503	413,420
無形固定資産		
その他	10,598	7,201
無形固定資産合計	10,598	7,201
投資その他の資産		
投資有価証券	1,037,833	1,086,863
敷金及び保証金	902,320	989,090
その他	340,922	356,758
貸倒引当金	117,200	131,270
投資その他の資産合計	2,163,875	2,301,441
固定資産合計	2,609,978	2,722,063
資産合計	3,975,165	4,294,216
負債の部		
流動負債		
買掛金	147,528	176,840
未払法人税等	8,623	11,125
ポイント引当金	41,445	36,914
その他	276,382	343,488
流動負債合計	473,980	568,367
固定負債		
退職給付引当金	608,251	602,639

役員退職慰労引当金	86,744	91,869
資産除去債務	221,758	-
その他	21,305	26,364
固定負債合計	<u>938,060</u>	<u>720,873</u>
負債合計	<u>1,412,040</u>	<u>1,289,241</u>

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
資本剰余金	882,948	882,948
利益剰余金	<u>882,130</u>	<u>495,323</u>
自己株式	79,151	79,151
株主資本合計	<u>2,649,227</u>	<u>3,036,034</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,103	31,058
評価・換算差額等合計	<u>86,103</u>	<u>31,058</u>
純資産合計	<u>2,563,124</u>	<u>3,004,975</u>
負債純資産合計	<u>3,975,165</u>	<u>4,294,216</u>

(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,174,173	2,058,089
売上原価	1,072,479	993,173
売上総利益	1,101,693	1,064,915
販売費及び一般管理費	1,341,513	1,288,192
営業損失()	239,819	223,276
営業外収益		
受取利息	1,893	1,655
受取配当金	23,937	30,579
受取手数料	6,781	6,494
雑収入	10,938	9,440
営業外収益合計	43,551	48,170
営業外費用		
支払利息	205	285
投資事業組合運用損	59	-
雑損失	970	4,664
営業外費用合計	1,235	4,950
経常損失()	197,502	180,057
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13,361	-
資産除去債務履行差額	-	1,006
特別利益合計	13,361	1,006
特別損失		
固定資産除却損	104	564
投資有価証券評価損	1,306	-
固定資産処分損	-	976
減損損失	8,481	372
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	206,376
特別損失合計	9,892	208,289
税金等調整前四半期純損失()	194,033	387,340
法人税、住民税及び事業税	4,217	4,271
法人税等合計	4,217	4,271
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	391,612
四半期純損失()	198,251	391,612

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,174,173	2,058,089
売上原価	1,068,673	991,069
売上総利益	1,105,499	1,067,020
販売費及び一般管理費	1,345,517	1,285,490
営業損失()	240,017	218,470
営業外収益		
受取利息	1,893	1,655
受取配当金	23,937	30,579
受取手数料	6,781	6,494
雑収入	10,938	9,440
営業外収益合計	43,551	48,170

営業外費用		
支払利息	205	285
投資事業組合運用損	59	-
雑損失	970	4,664
営業外費用合計	1,235	4,950
経常損失()	<u>197,700</u>	<u>175,250</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13,361	-
資産除去債務履行差額	-	1,006
特別利益合計	13,361	1,006
特別損失		
固定資産除却損	104	564
投資有価証券評価損	1,306	-
固定資産処分損	-	976
減損損失	8,481	372
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	206,376
特別損失合計	9,892	208,289
税金等調整前四半期純損失()	<u>194,231</u>	<u>382,534</u>
法人税、住民税及び事業税	4,217	4,271
法人税等合計	4,217	4,271
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	<u>386,806</u>
四半期純損失()	<u>198,449</u>	<u>386,806</u>

【第2四半期連結会計期間】
(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	931,019	893,475
売上原価	<u>485,681</u>	<u>463,495</u>
売上総利益	<u>445,337</u>	<u>429,980</u>
販売費及び一般管理費	<u>658,693</u>	<u>635,971</u>
営業損失()	<u>213,356</u>	<u>205,990</u>
営業外収益		
受取利息	1,381	1,066
受取配当金	4	1,559
受取手数料	3,034	2,738
雑収入	8,796	2,940
営業外収益合計	<u>13,216</u>	<u>8,306</u>
営業外費用		
支払利息	101	138
投資事業組合運用損	59	-
雑損失	850	143
営業外費用合計	<u>1,010</u>	<u>281</u>
経常損失()	<u>201,149</u>	<u>197,966</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11,145	-
資産除去債務履行差額	-	1,006
特別利益合計	<u>11,145</u>	<u>1,006</u>
特別損失		
固定資産除却損	104	263
投資有価証券評価損	1,306	-
固定資産処分損	-	976
減損損失	8,481	78
特別損失合計	<u>9,892</u>	<u>1,319</u>
税金等調整前四半期純損失()	<u>199,896</u>	<u>198,279</u>
法人税、住民税及び事業税	245	1,125
法人税等合計	245	1,125
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	<u>199,404</u>
四半期純損失()	<u>200,142</u>	<u>199,404</u>

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	931,019	893,475
売上原価	<u>484,882</u>	<u>463,112</u>
売上総利益	<u>446,137</u>	<u>430,363</u>
販売費及び一般管理費	<u>664,445</u>	<u>636,309</u>
営業損失()	<u>218,308</u>	<u>205,945</u>
営業外収益		
受取利息	1,381	1,066
受取配当金	4	1,559
受取手数料	3,034	2,738
雑収入	8,796	2,940
営業外収益合計	<u>13,216</u>	<u>8,306</u>
営業外費用		
支払利息	101	138

投資事業組合運用損	59	-
雑損失	850	143
営業外費用合計	1,010	281
経常損失()	<u>206,102</u>	<u>197,921</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11,145	-
資産除去債務履行差額	-	1,006
特別利益合計	11,145	1,006
特別損失		
固定資産除却損	104	263
投資有価証券評価損	1,306	-
固定資産処分損	-	976
減損損失	8,481	78
特別損失合計	9,892	1,319
税金等調整前四半期純損失()	<u>204,849</u>	<u>198,234</u>
法人税、住民税及び事業税	245	1,125
法人税等合計	245	1,125
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	<u>199,359</u>
四半期純損失()	<u>205,094</u>	<u>199,359</u>

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	194,033	387,340
減価償却費	19,697	26,168
減損損失	8,481	372
貸倒引当金の増減額(は減少)	13,361	1,631
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,366	5,125
退職給付引当金の増減額(は減少)	8,730	10,419
固定資産除却損	-	564
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	206,376
受取利息及び受取配当金	25,830	32,235
支払利息	205	285
売上債権の増減額(は増加)	212,924	138,318
たな卸資産の増減額(は増加)	25,551	21,655
仕入債務の増減額(は減少)	57,354	29,311
その他	43,074	83,022
小計	123,262	174,554
利息及び配当金の受取額	25,833	32,241
利息の支払額	205	285
法人税等の支払額	5,713	6,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,346	149,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	4,654	24,925
投資有価証券の取得による支出	850	1,534
敷金及び保証金の回収による収入	105,256	46,579
敷金及び保証金の差入による支出	83	432
出資金の回収による収入	4,500	-
貸付金の回収による収入	5,882	12,264
その他	1,411	5,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	108,639	26,111
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	70	-
リース債務の返済による支出	797	1,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	868	1,843
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	4,425	125,263
現金及び現金同等物の期首残高	623,830	680,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	628,255	555,127

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	194,231	382,534
減価償却費	19,697	26,168
減損損失	8,481	372
貸倒引当金の増減額(は減少)	13,361	1,631
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,366	5,125
退職給付引当金の増減額(は減少)	8,531	5,612
固定資産除却損	-	564
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	206,376
受取利息及び受取配当金	25,830	32,235

支払利息	205	285
売上債権の増減額（ は増加）	212,924	138,318
たな卸資産の増減額（ は増加）	25,551	21,655
仕入債務の増減額（ は減少）	57,354	29,311
その他	43,074	83,022
小計	123,262	174,554
利息及び配当金の受取額	25,833	32,241
利息の支払額	205	285
法人税等の支払額	5,713	6,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	103,346	149,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	4,654	24,925
投資有価証券の取得による支出	850	1,534
敷金及び保証金の回収による収入	105,256	46,579
敷金及び保証金の差入による支出	83	432
出資金の回収による収入	4,500	-
貸付金の回収による収入	5,882	12,264
その他	1,411	5,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	108,639	26,111
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	70	-
リース債務の返済による支出	797	1,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	868	1,843
現金及び現金同等物の増減額（ は減少）	4,425	125,263
現金及び現金同等物の期首残高	623,830	680,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	628,255	555,127

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。
給与手当 507,442千円	給与手当 496,554千円
賃借料 271,321千円	賃借料 244,738千円
退職給付費用 <u>22,725</u> 千円	退職給付費用 <u>23,271</u> 千円
役員退職慰労引当金繰入額 3,071千円	貸倒引当金繰入額 1,631千円
ポイント引当金繰入額 3,879千円	役員退職慰労引当金繰入額 1,174千円
	ポイント引当金繰入額 4,531千円

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。
給与手当 247,793千円	給与手当 245,415千円
賃借料 133,278千円	賃借料 118,834千円
退職給付費用 <u>13,678</u> 千円	退職給付費用 <u>7,042</u> 千円
役員退職慰労引当金繰入額 1,616千円	貸倒引当金繰入額 3,554千円
ポイント引当金繰入額 1,581千円	役員退職慰労引当金繰入額 1,265千円
	ポイント引当金繰入額 1,472千円

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。
給与手当 507,442千円	給与手当 496,554千円
賃借料 271,321千円	賃借料 244,738千円
退職給付費用 <u>26,729</u> 千円	退職給付費用 <u>20,569</u> 千円
役員退職慰労引当金繰入額 3,071千円	貸倒引当金繰入額 1,631千円
ポイント引当金繰入額 3,879千円	役員退職慰労引当金繰入額 1,174千円
	ポイント引当金繰入額 4,531千円

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 は、次のとおりであります。
給与手当 247,793千円	給与手当 245,415千円
賃借料 133,278千円	賃借料 118,834千円
退職給付費用 <u>19,430</u> 千円	退職給付費用 <u>7,380</u> 千円
役員退職慰労引当金繰入額 1,616千円	貸倒引当金繰入額 3,554千円
ポイント引当金繰入額 1,581千円	役員退職慰労引当金繰入額 1,265千円
	ポイント引当金繰入額 1,472千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

～前略～

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,026,246	744,818	273,672	2,044,737	13,351	2,058,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	920,373	920,373	920,373	-
計	1,026,246	744,818	1,194,045	2,965,111	907,021	2,058,089
セグメント利益又は損失()	<u>144,618</u>	<u>56,200</u>	<u>57,988</u>	<u>258,807</u>	<u>19,933</u>	<u>238,873</u>

当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	406,318	374,759	105,396	886,474	7,001	893,475
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	416,047	416,047	416,047	-
計	406,318	374,759	521,443	1,302,522	409,046	893,475
セグメント利益又は損失()	<u>132,936</u>	<u>20,983</u>	<u>77,957</u>	<u>231,877</u>	<u>12,429</u>	<u>219,448</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない持株会社としての管理業務、不動産賃貸業等を含んでおります。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	258,807
「その他」の区分の利益	19,933
セグメント間取引消去	2,854
棚卸資産の調整額	434
その他の調整額	12,307
四半期連結損益計算書の営業損失（ ）	223,276

当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	231,877
「その他」の区分の利益	12,429
セグメント間取引消去	1,427
棚卸資産の調整額	3,296
その他の調整額	8,733
四半期連結損益計算書の営業損失（ ）	205,990

～後略～

（訂正後）

～前略～

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,026,246	744,818	273,672	2,044,737	13,351	2,058,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	920,373	920,373	920,373	-
計	1,026,246	744,818	1,194,045	2,965,111	907,021	2,058,089
セグメント利益又は損失（ ）	144,737	57,306	55,884	257,927	23,860	234,067

当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	406,318	374,759	105,396	886,474	7,001	893,475
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	416,047	416,047	416,047	-
計	406,318	374,759	521,443	1,302,522	409,046	893,475
セグメント利益又は損失（ ）	132,994	21,098	77,574	231,667	12,264	219,402

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない持株会社としての管理業務、不動産賃貸業等を含んでおります。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	257,927
「その他」の区分の利益	23,860
セグメント間取引消去	2,854
棚卸資産の調整額	434
その他の調整額	12,307
四半期連結損益計算書の営業損失（ ）	218,470

当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	231,667
「その他」の区分の利益	12,264
セグメント間取引消去	1,427
棚卸資産の調整額	3,296
その他の調整額	8,733
四半期連結損益計算書の営業損失（ ）	205,945

～後略～

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 155.35円	1株当たり純資産額 181.22円

2. 1株当たり四半期純損失金額

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 11.48円	1株当たり四半期純損失金額 22.68円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(千円)	198,251	391,612
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失(千円)	198,251	391,612
期中平均株式数(千株)	17,269	17,267

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 11.59円	1株当たり四半期純損失金額 11.55円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(千円)	200,142	199,404
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失(千円)	200,142	199,404
期中平均株式数(千株)	17,268	17,267

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
1株当たり純資産額 148.44円	1株当たり純資産額 174.02円

2. 1株当たり四半期純損失金額

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 11.49円	1株当たり四半期純損失金額 22.40円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(千円)	198,449	386,806
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失(千円)	198,449	386,806
期中平均株式数(千株)	17,269	17,267

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額 11.88円	1株当たり四半期純損失金額 11.55円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(千円)	205,094	199,359
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失(千円)	205,094	199,359
期中平均株式数(千株)	17,268	17,267

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月13日

株式会社 銀座山形屋

取締役会

御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	齋藤 淳	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	平野雄二	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社銀座山形屋の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社銀座山形屋及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出事由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成21年11月11日に四半期レビュー報告書を提出した。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月13日

株式会社 銀座 山形 屋

取締役会

御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	齋藤 淳	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	平野雄二	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社銀座山形屋の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成22年7月1日から平成22年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社銀座山形屋及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出事由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成22年11月10日に四半期レビュー報告書を提出した。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。